



Final Round

レースレポート

■開催概要

- 大会名称 : 2025 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Final Round
●主催 : グループ・オブ・スピードスポーツ(GSS)、名古屋レーシングクラブ(NRC)、
鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
●協力 : ARC、AASC、ARCN、KRHC、OCCK、チーム淀
●後援 : 鈴鹿市、一般社団法人鈴鹿市観光協会(FEクラス)
●競技 : JAF公認 準国内競技
●会場 : 鈴鹿サーキットレーシングコース フルコース(5.807km)
●開催台数 : 総参加台数..... 183台
VITA 37台
v.Granz 21台
フォーミュラEnjoy 26台
スーパーFJ 25台
FIT 1.5 Challenge Cup 24台
N-ONE OWNER'S CUP 50台
- 開催日 : 2025年12月6日(土)・7日(日)
●天候・路面 : 6日(土)晴／ドライ 7日(日)晴／ドライ



★レースリザルトは
ウェブサイトでご覧いただけます
https://www.suzukacircuit.jp/result_s/

※2025 SUZUKA CHAMPION CUP RACEは、この大会でシリーズ全行程を終了いたしました。

2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACEは、以下の日程で開催を予定しています。

月	日	大会名	コース	SCRシリーズ					FE	
				JAF地方選手権						
				F-Be	S-FJ FJ1500	FIT	VITA	v.Granz		
2/3	28 1	2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round1	フル	●	●	○	○	○	□	
4	25 26	もてぎチャンピオンカップレース	もてぎ						■	
5		17 OKAYAMAチャレンジカップレース	岡山国際		●					
6	13 14	2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round2	フル		●	○	○	○	□	
7	11 12	2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round3	フル		● 2レース	○	MEC120		□	
10	3 4	2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Round4	フル		●		○	○	□	
12	5 6	2026 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Final Round	フル			○ 2レース	○	○	□	

○●印 SUZUKA CHAMPION CUP RACE 対象 / □■印 SUZUKA CHAMPION CUP RACE 対象外
●印 JAF 地方選手権対象 / ■印 モビリティリゾートもてぎにて開催

※カレンダー／開催カテゴリーは暫定です。開催日程および開催カテゴリーは予告無く変更させていただく場合がございます。予めご了承くださいますようお願いいたします。

※Round1 参加申込み開始は 2026 年 1 月 18 日(日)開始予定です。

■2026 年開催カレンダーについて

FJ1500 クラスは、S-FJ クラスとの混走にて開催いたします。
S-FJ クラス、FJ1500 クラス共に、「鈴鹿・岡山 S-FJ 地方選手権シリーズ」、「鈴鹿・岡山 FJ1500 地方選手権シリーズ」として開催いたします。



Final Round

レースレポート

2日間ともに快晴に恵まれたシリーズ最終ラウンド シリーズチャンピオンも続々決定、文字通りシーズン集大成となった！

10月初旬に行われた第4戦から約2ヶ月。12月6日(土)、7日(日)の2日間にわたって、第5戦目となる最終戦が鈴鹿サーキットフルコースで開催された。シリーズチャンピオンが続々と誕生する最終戦は、ドライバーやチーム、応援するファンにとってまさに1年の集大成。年間レース数が計5戦となっている影響もあってか、ポイントランキングで独走するドライバーは少なく、多くのクラスでランキング上位陣は拮抗。例年以上に激しさを増すことが予想された。

レースは早速、6日(土)に各予選のほか、2つの決勝レースを実施。50台のエントリーを集めた「N-ONE OWNER'S CUP」、10月の第4戦が不成立となっていた「v.Granz」の仕切り直しとなる再レースを行った。「N-ONE OWNER'S CUP」は数多くのドライバーにシリーズチャンピオンの可能性があり、各所でバトルを繰り広げギャラリーを沸かせたが、ポールポジションの塚原和臣が、岩間浩一、平尾益士を抑えてトップチャッカー。シリーズチャンピオンは6位の塚原臣吾が獲得した。「v.Granz」は35ポイントでランキングトップに並ぶ大崎達也、富田星羅のバトルに注目が集まるなか、大崎が最後まで集中力を切らさず勝利。富田との死闘を制した。

7日(日)の決勝レースで、ひと際注目を集めたのはフォーミュラEnjoyの吉田英翔、VITAの上田裕司の2人にかかるシーズン全勝でのチャンピオン獲得という偉業。吉田はポールto ウィンで見事に全勝を果たすと、上田は2レース制にも関わらず驚異の1日2連勝。特に7日(日)午後のレース2はリバースグリッドにより6番グリッドスタートながら優勝を決めてみせた。

SUZUKA CHAMPION CUP RACEと名称を変え、新しい歴史を一步ずつ進む大会の2025年シーズンは、多くのレースファンに見守られ、無事に全日程を終えた。



土曜日に行われた、N-ONE OWNER'S CUPレース。鮮やかなカラーリングをまとった50台がエントリーした



Final Round

レースレポート

■VITA Race1

ポールポジションからランキングリーダーの上田裕司がスタート。中島僚斗、西尾光芳、中里紀夫、三宅永泰と続く。ジェントルマンクラスのトップは総合11番グリッドの樋尻勝利。上田は好スタートを決めるが、オープニングラップのS字コーナーで接触したマシンがあり、セーフティカーランになる。上田、中島、中里がトップ3を形成すると、ジェントルマンクラスのトップは12番手を走る樋尻、鍋家武の順だ。

レースは4周目からリスタート。上田、中島が抜け出すと、3番手の中里に西尾、坂野貴毅が迫る。上田をトップにファイナルラップへ。3番手を争う中里、西尾のバトルが激しい。レースは上田がポールto ウィン。ジェントルマンクラス優勝は樋尻となった。



VITA RACE1決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



午前に行つたレース1は優勝、上田裕司。2位に中島僚斗、3位は『レース活動に区切りをつける』と宣言したレジェンド、中里紀夫となった



Final Round

レースレポート

■VITA Race1 ジェントルマンクラス



総合でも8位の樋尻勝利がジェントルマンクラス優勝。2位にシリーズチャンピオンの可能性を残す木村一廊、3位は大野宗となった

■VITA Race1 正式決勝結果

2025 SUZUKA CHAMPION CUP Final Round		正式結果表		2025 / 12 / 7 / 10						
Pos	No	Class	C.P. Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	333		上田 裕司	PHOENIX®ARD&萬葉塾	VITA-01	DL	8	2'212.811		2'23.884
2	219		中島 健斗	&つたばんくら・ANGLE TMR	VITA-01	DL	8	2'213.616	0.805	2'24.070
3	1		中里 紀夫	SHINSEI MIDLAND C72 FPC	VITA-01	DL	8	2'215.597	2.786	1.981
4	320		西尾 光芳	ス★コンブリ★K320 VITA	VITA-01	DL	8	2'216.152	3.341	0.555
5	85		西尾 和早	カーズアフターメンテVITA	VITA-01	DL	8	2'217.965	5.154	1.813
6	24		坂野 貴毅	THE BRIDE VITA	VITA-01	DL	8	2'219.182	6.371	2'24.031
7	556		尾高 伊織	KUMAS56 ORS エイコンブリット	VITA-01	DL	8	2'228.368	15.557	9.186
8	181	G	種原 謙利	ABBEY RACING★BON	VITA-01	DL	8	2'228.602	15.791	0.234
9	66		Lam Geoffrey	LAM Motorsports★CF垂衣	VITA-01	DL	8	2'229.303	16.492	0.701
10	31		窪田 俊浩	A-PEX★VITA	VITA-01	DL	8	2'229.656	16.845	0.353
11	61	G	2 木村 一廊	KOON with ABBEY	VITA-01	DL	8	2'238.097	25.286	8.441
12	77		中村 拓矢	セブン制動屋VITA	VITA-01	DL	8	2'245.679	32.868	7.582
13	47		高橋 幸宏	高橋モーターレーシングVITA	VITA-01	DL	8	2'245.983	33.172	0.304
14	35		浅井 康児	恒志堂レーシングVITA	VITA-01	DL	8	2'250.027	37.216	4.044
15	30	G	3 大野 宗	YouTubeチャンネル博士★VITA	VITA-01	DL	8	2'250.320	37.509	0.293
16	37		山田 明	Racing F VITA	VITA-01	DL	8	2'251.367	38.556	1.047
*1	17	10	三宅 永泰	TOYS' MS 制動屋 VITA	VITA-01	DL	8	2'256.958	44.147	5.591
*2	18		伊藤 寿士	村田鉄筋カナヘイMBR制動屋KYR	VITA-01	DL	8	2'257.428	44.617	0.470
*19	68		増本 千春	SANNO MST 清水炉工業所	VITA-01	DL	8	2'257.925	45.114	0.497
20	3	G	4 徳重 博司	ガーネB-SPORTS	VITA-01	DL	8	2'258.045	45.234	0.120
21	888		長岡 楓己	ABBEY RACING VITA888	VITA-01	DL	8	2'258.262	45.451	0.217
22	64		鈴 元徳	VITA EZUP	VITA-01	DL	8	2'300.843	48.034	2.581
23	777		山本 正仁	ABBEY RACING★まほら	VITA-01	DL	8	2'303.053	50.242	2.210
24	17		榎井 貴広	前田自動車販売VITA-01	VITA-01	DL	8	2'303.416	50.605	0.363
25	538		小嶋 浩平	JayK Sports	VITA-01	DL	8	2'303.952	51.141	0.536
26	18	G	5 大槻 孝行	オバハ@ASLAN VITA-01	VITA-01	DL	8	2'304.218	51.407	0.266
27	610		佐藤 元春	恒志堂レーシングVITA0号	VITA-01	DL	8	2'306.296	53.485	2.078
28	525	G	6 CHAY	グッカ&CHAY	VITA-01	DL	8	2'307.262	54.451	0.966
29	4		金山 和弘	Team 楠本組 VITA-01	VITA-01	DL	8	2'315.295	1'02.484	8.033
30	103		Russell Tan	Circuit Orange Racing	VITA-01	DL	8	2'318.847	1'06.036	3.552
31	25	G	7 藤永 哲彦	Cheese DL	VITA-01	DL	8	2'320.421	1'07.610	1.574
32	78	G	8 銀河 武	IMAGE★ToyBox★SP★ラス★REV-01	VITA-01	DL	8	2'321.126	1'08.315	0.705
*3	33		70 HIROBON	アンダーブリーカーMoto's東野	VITA-01	DL	8	2'323.996	1'11.185	2.870
34	33	G	9 KIROY KAWAKAMI	アーダーブリーカーMoto's東野	VITA-01	DL	8	2'324.583	1'21.772	10.587
35	88		YASU	金星工業★YASU VITA★JAYLOCK	VITA-01	DL	8	2'345.297	1'32.486	10.714
*****以上完走(規定回数5Laps)*****										
*4	32		鈴木 純	シンエイジャパン&オートレックVITA	VITA-01	DL	4	1'341.689	4Laps	4Laps
	79		米田 弘幸	ABBEY RACING	VITA-01	DL				失格

★レースリザルトは
ウェブサイトでご覧いただけます
https://www.suzukacircuit.jp/result_s/



Final Round

レースレポート

■フォーミュラEnjoy

最終戦を前にシリーズチャンピオンを決めている吉田英翔がポールポジションを獲得。 村瀬賢二、中島一郎、太田慶佑と続く。マイスターズ・カップのトップは総合5番グリッドのジョニーカー。吉田がしっかりとスタートを決めホールショットをゲット。吉田は一気に逃げ始めると村瀬、中島、ジョニーカーが続く。中島は村瀬をパスして2番手に浮上。

5番手を狙いジョニーカー、土屋、前田公孝といったマイスターズ・カップの3台がバトルを繰り広げる。吉田はトップを単独で走り、村瀬、中島が2番手争いを繰り広げる。レースは吉田が完勝と呼べる内容でポールto ウィン。2位に中島、3位に村瀬が入った。マイスターズ・カップはジョニーカー、前田、土屋の順でチェックマークを受け、2位の前田がシリーズチャンピオンを獲得した。



フォーミュラEnjoy 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



優勝の吉田英翔は2025年、負けなしの全勝をマーク。2位の中島一郎、3位の村瀬賢二によるバトルは見応えがあった



Final Round

レースレポート

■フォーミュラEnjoy マイスターズ・カップ表彰



マイスターズ・カップの優勝はジョニーアカウ、2位に前田公孝、3位に土屋務。前田はシーズン途中に怪我があったがシリーズチャンピオンに輝いた

■フォーミュラEnjoy 正式決勝結果

2025 SUZUKA CHAMPION CUP Final Round											
2025 シリーズ Rd.7 後援：鈴鹿市、一般社団法人鈴鹿市観光協会											
No.28											
2025 シリーズ Rd.7 後援：鈴鹿市、一般社団法人鈴鹿市観光協会											
SUZUKA CIRCUIT	正式結果表	Weather: Fine	Track: Dry								
Full Course 4-Wheels(5,807m)											
Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	85			吉田 美翔	K&G RACING C72 FE2	FE2	DL	8	19'37.877		2'26.736
2	16			中島 一郎	barbershopエニィ FE-Ⅱレアリ	FE2	DL	8	19'52.540	14.663	14.663
3	35			村瀬 賢二	HFRPMakellYourRaceFE	FE2	DL	8	19'52.982	15.105	0.442
4	79			Bagnall K&G	K&G RACING C72 FE2	FE2	DL	8	2'00.131	23.254	8.149
5	41	M	1	ジニー・小倉	HFRPn'9-19うめEVO	FE2	DL	8	2'00.918	24.041	0.787
6	75	M	2	前田 公孝	PRIMAL SYSDEV K&G/E	FE2	DL	8	2'03.120	25.243	1.202
7	33	M	3	土屋 務	サンデー・アーリアスモード	FE2	DL	8	2'15.566	37.689	12.446
8	32			松平 知水	GRID FE2 1号車	FE2	DL	8	2'21.009	43.132	5.443
9	6	M	4	市岡 洋一郎	HFRPMakellYourRaceFE	FE2	DL	8	2'26.489	48.612	5.480
10	95			太田 康佑	LE PRIX うみかわFE2	FE2	DL	8	2'26.724	48.847	0.235
11	50			高永 明	マツダ・豊栄地所SRG-R3仕様FE2	FE2	DL	8	2'27.737	49.866	1.013
12	77			本行 一博	K&G RACING C72 FE2	FE2	DL	8	2'28.505	50.628	0.768
13	20	M	5	龜藏	『さすか』初電 ラヨーREV	FE2	DL	8	2'29.424	51.547	0.919
14	86			中島 崇	TOMMYKAIRA MYST FE2	FE2	DL	8	2'31.604	53.727	2.180
15	56	M	6	森下 吾郎	ルシタクH1 1-ワ FE	FE2	DL	8	2'33.673	55.794	2.069
16	76	M	7	柏原 郁雄	K&G RACING C72 FE2	FE2	DL	8	2'33.931	56.054	0.258
17	27			末廣 康一	K&G RACING C72 FE2	FE2	DL	8	2'34.749	56.872	0.818
18	17	M	8	竹中 研一	ホーリーハズ・タカラ自動車☆K&G	FE2	DL	8	2'36.787	58.910	2.038
19	5	M	9	長谷川 英裕	HFRPMakellYourRaceFE	FE2	DL	8	2'36.958	59.081	0.171
20	55			吉田 聖	GRID FE2 WC	FE2	DL	8	2'49.175	1'11.298	12.217
21	21			二井 埼之	ケリル・梵カラサウル・REV	FE2	DL	8	2'58.211	1'20.334	9.036
22	72	M	10	多屋 貞一	ケミ工房 萬葉亭 伸生S青海豚R K&G	FE2	DL	8	2'103.838	1'25.961	5.627
23	22			森野 友之	MIKATA-アーレ-イケムスボーツ	FE2	DL	8	2'105.015	1'27.138	1.177
24	99			山重 裕太	山ちゃんスヘルプアート・イーハ	FE2	DL	7	2'101.662	1Lap	1Lap
***** 以上完走 (規定周回数 5Laps) *****											



★レースリザルトは
ウェブサイトでご覧いただけます
https://www.suzukacircuit.jp/result_s/



Final Round

レースレポート

■v.Granz

ポールポジションに大崎達也、そして富田星羅、入谷敦司、関正俊、OOKAの順でグリッドに並ぶ。オープニングラップ1コーナーで複数台のクラッシュ。早くもセーフティカーランになり大崎、富田、関、入谷、OOKAが上位陣を形成する。4周目からリスタートされ、富田はテールtoノーズで大崎に迫ると見事にオーバーテイク。

だが、大崎は130Rで富田をパスすると再びトップへ。富田も意地を見せトップに返り咲くと、2番手の大崎は6周目で痛恨のスピン、4番手にまでドロップ。富田、OOKA、入谷、大崎が上位陣となりレースを引っ張るが、後半、2度目のセーフティカーランになりフィニッシュ。最終的には富田、入谷、大崎が表彰台を獲得。優勝の富田が、大崎とのランキング争いを制してシリーズチャンピオンになった。



v.Granz 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



優勝&シリーズチャンピオンの富田星羅は、土曜日の第4戦の悔しさを晴らした。2位に入谷敦司、3位は大崎達也となった



Final Round

レースレポート

■v.Granz 正式決勝結果

v.Granz

2025 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Final Round

No.30

v.Granz 決勝

2025 / 12 / 7 12:45

SUZUKA CIRCUIT

Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather : Fine

Track : Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	22	富田 星羅	monocolle	v.Granz	YH	8	23'25.757		2'14.595	
2	58	入谷 敦司	カブカ V.Glanz	v.Granz	YH	8	23'26.606	0.849	2'15.506	
3	29	大崎 達也	E-NEEDS エフリ赤坂 v.Granz	v.Granz	YH	8	23'27.354	1.597	2'15.533	
4	170	鈴木 建自	BRP★NUTEC制動屋 v.Granz	v.Granz	YH	8	23'29.794	4.037	2'17.173	
5	81	長谷川 瞳	CLEANLIFE ITAL ABBEY	v.Granz	YH	8	23'30.432	4.675	2'16.651	
6	92	國廣 隆一	R ESTATE Racing with Rn-s	v.Granz	YH	8	23'31.104	5.347	2'16.501	
*1	7	31	OOKA G-TECH	v.Granz	YH	8	23'32.071	6.314	2'16.384	
*1	8	25	濱野 隆一	v.Granz	YH	8	23'33.489	7.732	2'16.977	
9	12	金久 憲司	ONELAPCOATアシスト青春親父	v.Granz	YH	8	23'35.471	9.714	2'16.471	
10	98	Yasutaka Shirasaki	Shirasaki Medical Co	v.Granz	YH	8	23'35.643	9.886	2'18.407	
11	82	寺島 大	ABBEY RACING	v.Granz	YH	8	23'38.378	12.621	2.735	
12	17	橋本 守生	ダイワ通商アキラント v.Granz	v.Granz	YH	8	23'39.737	13.980	2'17.078	
*1	13	10	植田 正幸	v.Granz	YH	8	23'39.847	14.090	0.110	
14	72	大山 正芳	ダイワ通商アキラント v.Granz	v.Granz	YH	8	23'40.451	14.694	2'16.685	
15	6	岡部 隆志	岡部システムHFRP v.Granz	v.Granz	YH	8	23'40.719	14.962	0.268	
16	88	FUZZY	金星工業楽しんじやう v.Granz	v.Granz	YH	8	23'41.927	16.170	2'20.302	
*2	17	15	吉村 一悟	NEXSEED v.Granz	v.Granz	YH	8	23'42.224	16.467	0.297
18	54	ナカイ タクシ	ABBEY RACING	v.Granz	YH	8	23'43.467	17.710	2'22.614	
19	51	矢倉 完治	Le Pere Racing	v.Granz	YH	7	23'42.943	1Lap	2'18.144	
20	9	閔 正俊	グラック&kts	v.Granz	YH	5	15'02.959	3Laps	2Laps	

***** 以上完走 (規定周回数 5Laps) *****

Fastest Lap

2'14.595 (6 / 8) 155.319 km/h 22 富田 星羅 / monocolle

Start Time : 11:15'07 Finish Time : 11:38'32

Entry : 20 Start : 20 Finish : 20



★レースリザルトは
ウェブサイトでご覧いただけます
https://www.suzukacircuit.jp/result_s/



Final Round

レースレポート

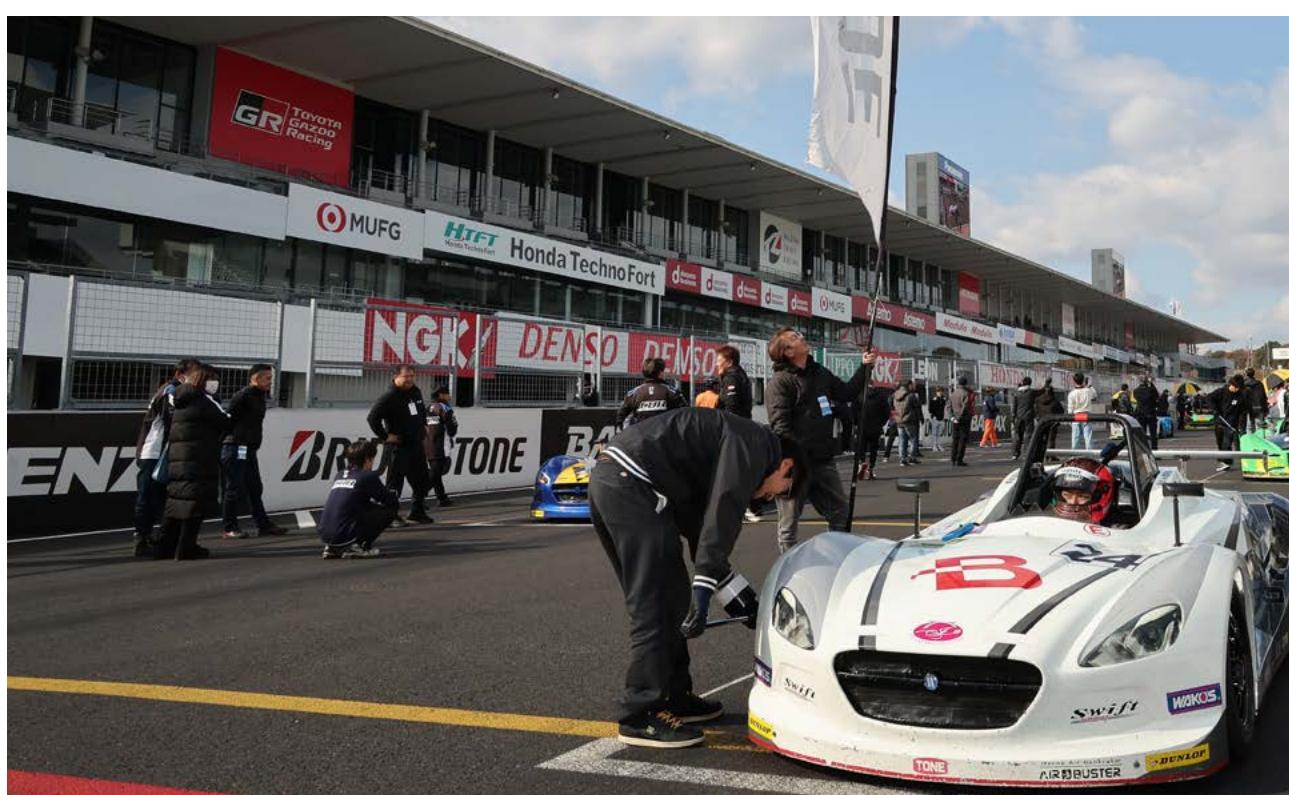
■VITA Race2

VITA レース2ではリバースグリッドが採用され、レース1で6位チェックカーだった坂野貴毅がポールポジションに位置する。Race1でシリーズチャンピオンを決めている上田裕司が6番グリッド、総合8番手にジェントルマンクラスのトップ、樋尻勝利がつける。

坂野がホールショットを奪うと、西尾和早が2番手につける。西尾はオープニングラップでトップに立つが、上田は着実に順位を上げて3周目でトップへ。上田、西尾、中島僚斗、樋尻が上位陣を形成している。残り2周。スプーンカーブで西尾は上田に仕掛けると、西尾を先頭にしてファイナルラップへ。だが、上田はトップを奪い返すとそのままトップチェックカーでシリーズ全勝を達成。チャンピオン獲得に華を添えた。ジェントルマンクラスは総合4位の樋尻が優勝となった。



VITA RACE2 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



リバースグリッドが採用され、レース1で6位チェックカーの坂野貴毅がポールポジションからスタート



Final Round

レースレポート

■VITA Race2



シリーズチャンピオンの上田裕司は全勝優勝という偉業達成。2位に西尾和早、3位は中島僚斗

■VITA Race2 ジェントルマンクラス



ジェントルマンクラス優勝は樋尻勝利。樋尻は総合4位の素晴らしい走り。2位の木村一廊がシリーズチャンピオン獲得。3位は大野宗となった



Final Round

レースレポート

■VITA Race2 正式結果表

VITA 01

2025 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Final Round

No 33

VITA 決勝 Race2

2025 / 12 / 7 15:30

SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather :Fine

Track :Dry

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	333			上田 裕司	PHOENIX®ARD&萬雲塾	VITA-01	DL	10	24'16.476		2'24.812
2	85			西尾 和早	クローズアップ制動屋VITA	VITA-01	DL	10	24'16.638	0.162	0.162 2'24.688
3	219			中島 優斗	&Gたつばんレッカ-ANGLE TMR	VITA-01	DL	10	24'17.039	0.563	0.401 2'24.620
4	181	G	1	樋尻 勝利	ABBEY RACING☆BON	VITA-01	DL	10	24'17.269	0.793	0.230 2'24.760
5	1			中里 紀夫	SHINSEI MidLAND C72 PFC	VITA-01	DL	10	24'24.675	8.199	7.406 2'25.081
6	80			伊藤 裕士	村田 鉄筋セナルトMBR制動屋KYR斎藤商会	VITA-01	DL	10	24'25.413	8.937	0.738 2'25.195
7	70			HIROBON	アンダーレ制動屋Moty's東野R	VITA-01	DL	10	24'31.196	14.720	5.783 2'24.976
8	24			坂野 貴毅	THE BRIDE VITA	VITA-01	DL	10	24'32.243	15.767	1.047 2'26.049
9	66			Lam Geoffrey	LAM Motorsports★CF亜衣	VITA-01	DL	10	24'33.076	16.600	0.833 2'25.672
10	68			増本 千春	SANNO MST 清水炉工業所	VITA-01	DL	10	24'33.307	16.831	0.231 2'25.320
11	61	G	2	木村 一廊	KOO'ON with ABBEY	VITA-01	DL	10	24'39.089	22.613	5.782 2'26.191
12	47			高橋 幸宏	高橋モータースVITA☆F☆NUTEC	VITA-01	DL	10	24'41.160	24.684	2.071 2'26.486
13	30	G	3	大野 宗	YouTube「コキブリ博士」VITA	VITA-01	DL	10	24'43.977	27.501	2.817 2'27.007
14	77			中村 拓矢	セナルト制動屋VITA	VITA-01	DL	10	24'44.618	28.142	0.641 2'27.357
15	18	G	4	大橋 孝行	オオバシ@ASLAN VITA-01	VITA-01	DL	10	24'45.662	29.186	1.044 2'26.639
16	79			米田 弘幸	ABBEY RACING	VITA-01	DL	10	24'48.632	32.156	2.970 2'25.664
17	3	G	5	備後 博司	ガレージB-SPORTS	VITA-01	DL	10	24'57.327	40.851	8.695 2'27.848
18	35			浅井 康児	恒志堂レーシングVITA35号機	VITA-01	DL	10	24'57.710	41.234	0.383 2'28.008
19	78	G	6	鍋家 武	IMAGE★ToyBox★SPプラス★REV-01	VITA-01	DL	10	25'00.018	43.542	2.308 2'26.644
20	37			山田 翔	Racing F VITA	VITA-01	DL	10	25'02.880	46.404	2.862 2'27.998
21	64			韓 元徳	VITA EZUP	VITA-01	DL	10	25'10.909	54.433	8.029 2'29.279
22	777			山本 正仁	ABBEY RACING☆まほら	VITA-01	DL	10	25'11.631	55.155	0.722 2'28.784
23	610			佐藤 元春	恒志堂レーシングVITA号	VITA-01	DL	10	25'12.534	56.058	0.903 2'28.102
24	17			櫻井 貴広	前田自動車販売VITA-01	VITA-01	DL	10	25'16.019	59.543	3.485 2'26.429
25	10			三宅 永泰	TOY'S MS 制動屋 VITA	VITA-01	DL	10	25'22.053	1'05.577	6.034 2'25.245
26	25	G	7	藤永 雅彦	Chelsea RS VITA	VITA-01	DL	10	25'24.731	1'08.255	2.678 2'29.202
27	525	G	8	CHAY	グラック&CHAY	VITA-01	DL	10	25'27.891	1'11.415	3.160 2'29.652
28	538			小嶋 淳平	JayK Sports	VITA-01	DL	10	25'28.431	1'11.955	0.540 2'29.930
29	4			金山 和弘	Team 橋本組 VITA-01	VITA-01	DL	10	25'30.214	1'13.738	1.783 2'30.365
*1	30	103		Russell Tan	Circuit Orange Racing	VITA-01	DL	10	25'40.992	1'24.516	10.778 2'28.336
*2	31	320		西尾 光芳	エス★コンプリート320 VITA	VITA-01	DL	10	25'42.522	1'26.046	1.530 2'25.404
32	33	G	9	HIRO KAWAKAMI	SHOWA with ABBEY	VITA-01	DL	10	25'48.101	1'31.625	5.579 2'31.929
33	88			YASU	金星工業★YASU VITA★JAYLOCK	VITA-01	DL	10	25'50.537	1'34.061	2.436 2'31.542
34	888			長岡 楓己	ABEEY RACING VITA888	VITA-01	DL	7	17'36.070	3Laps	3Laps 2'27.605
***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****											
556				尾高 伊織	KUMA556 ORS エス★コンプリート	VITA-01	DL	3	7'34.002	7Laps	4Laps 2'26.937
31				窪田 俊浩	A-PEX★VITA	VITA-01	DL	3	7'44.167	7Laps	10.165 2'26.726
32				かわもと ミツル	シンエイジャパン&オートルックVITA	VITA-01	DL	1	2'58.683	9Laps	2Laps -

Fastest Lap

2'24.620 (3 / 10) 144.553 km/h 219 中島 優斗 / &Gたつばんレッカ-ANGLE TMR
G 2'24.760 (9 / 10) 144.413 km/h 181 樋尻 勝利 / ABBEY RACING☆BON

Start Time :12:55'21 Finish Time :13:19'37

Entry :37 Start :37 Finish :34





Final Round

レースレポート

■スーパーFJ

ポールポジションから吉田馨がスタート。6番グリッドの酒井翔太も好スタートで3番手につける。酒井は前を走る鈴木七瀬をパスして2番手へ。トップは吉田、酒井、鈴木、箕浦稜己が第1集団を形成。ジェントルマンクラスは総合9番手の山根一人がトップ、そして中嶋匠、上吹越哲也と続く。4周目、山根がコースアウトを喫し、セーフティカーランになる。

7周目からリスタート。吉田はトップをキープ、酒井、鈴木の上位3台にバトルは見られず、ジェントルマンクラスのトップは中嶋匠になる。鈴木、箕浦、杉田悠真の3番手争いが激しい。2番手の酒井を抑え、レースは吉田がポールtoウィン。2位チェックカーの酒井がシリーズチャンピオンを獲得、バトルを制した鈴木が3位になった。



スーパーFJ 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



ポールtoウィンを決めた吉田馨。シリーズチャンピオンは逃したが最終戦で結果を残した



Final Round

レースレポート

■スーパーFJ



優勝の吉田馨、2位の酒井翔太、3位の鈴木七瀬が表彰台に立った

■スーパーFJジェントルマンクラス



ジェントルマンクラスの優勝は総合16位の中嶋匠(左)、クラス3位は古里拓(右)となった。※2位の上吹越哲也選手の登壇はありませんでした



Final Round

レースレポート

■スーパーFJ 正式結果表



No 34

2025 鈴鹿・岡山選手権シリーズ第6戦

スーパーFJ 決勝

2025 / 12 / 7 15:30



SUZUKA CIRCUIT

Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather : Fine

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	6			吉田 鑿	TAKE FIRST KKS-2	KK-S II	DL	10	26'12.130		2'14.392
2	22			酒井 翔太	ファーストガレージ kks2	KK-S II	DL	10	26'13.666	1.536	1.536 2'14.585
3	18			鈴木 七瀬	ネットヨタ三重 with FORM	KK-S II	DL	10	26'16.236	4.106	2.570 2'15.067
4	56			箕浦 稔己	MYST SEIDOYA KK-S II	KK-S II	DL	10	26'16.569	4.439	0.333 2'14.949
5	10			杉田 悠真	LAPS with REV RACING GARAGE	KK-S II	DL	10	26'17.344	5.214	0.775 2'14.987
6	34			藤井 翔大	Drago CORSE	KK-S II	DL	10	26'20.642	8.512	3.298 2'15.588
7	61			一宮 総太朗	MYST KK-S II	KK-S II	DL	10	26'20.874	8.744	0.232 2'15.473
8	8			西田 光来	FTK·REV RACING GARAGE	KK-S II	DL	10	26'22.045	9.915	1.171 2'15.974
9	13			武者 利仁	KF MOTORSPORT KKS-2	KK-S II	DL	10	26'24.722	12.592	2.677 2'15.641
10	11			土橋 皇太	Rn-sports制動屋KK-S2	KK-S II	DL	10	26'27.856	15.726	3.134 2'15.284
11	57			Shinnosuke Azuma サンセルモMYST/ORM		KK-S II	DL	10	26'28.031	15.901	0.175 2'16.234
12	55			板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	10	26'30.720	18.590	2.689 2'16.389
13	12			宮本 雄斗	MYST KKS2	KK-S II	DL	10	26'31.188	19.058	0.468 2'15.702
14	19			太田 援増	MYST 制動屋 KK-S II	KK-S II	DL	10	26'35.973	23.843	4.785 2'17.852
15	37			阪本 一世	免許どるなら大阪サヤマ☆EAGLE	KK-S II	DL	10	26'36.594	24.464	0.621 2'17.407
16	17	G	1	中嶋 匠	AVIATOR A ONE	KK-S II	DL	10	26'37.268	25.138	0.674 2'17.410
17	5			河野 晃大	レウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'38.231	26.101	0.963 2'18.423
18	9	G	2	上吹越 哲也	FTK・レウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'38.639	26.509	0.408 2'18.673
19	59			村上 太晟	ファーストガレージKK-S2	KK-S II	DL	10	26'39.254	27.124	0.615 2'18.459
*1	20	21		Tasaki Shuma	制動屋 MYST	KK-S II	DL	10	26'41.577	29.447	2.323 2'16.154
21	72			久保 直也	AQUA-NUTECだーはまRC	WEST07J DL	10	26'42.979	30.849	1.402 2'19.417	
22	4	G	3	古里 拓	FLEETレウレーシングガレージ	KK-S II	DL	10	26'57.058	44.928	14.079 2'17.811
*2	23	50		伊藤 聖七	KK-S II	KK-S II	DL	10	26'57.366	45.236	0.308 2'16.497
24	3			堀 隼登	レウレーシングガレージ #3	KK-S II	DL	9	26'40.962	1Lap	1Lap 2'17.750
***** 以上完走 (規定周回数 9Laps) *****											
47	G			山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	3	6'56.733	7Laps	6Laps 2'16.889

Fastest Lap

G	2'14.392 (9 / 10) 2'16.889 (2 / 3)	155.554 km/h 152.716 km/h	6	吉田 鑿 / TAKE FIRST KKS-2 47 山根 一人 / 光精工 TK-Sport MYST
---	---------------------------------------	------------------------------	---	---

Start Time :14:00'13 Finish Time :14:26'25

Entry :25 Start :25 Finish :24

※G...ジェントルマンクラス

SC導入時刻 :14:08'07(3Laps)~14:17'26(6Laps)





Final Round

レースレポート

■FIT 1.5 Challenge Cup

この日の最終戦を前に、すでにシリーズチャンピオンを決めている西田拓矢は8番グリッドからスタート。ポールシッターの清水悠祐が順当にスタートを決め、貫戸幸星、林陽介、大社宥雅が追う。トップの清水が周回を重ねながら快走を続けると、貫戸が2番手を走行、そして順位を着実に上げてきた西田は3番手にまでジャンプアップする。後半、清水に対して貫戸は猛追を見せると、ついにテールtoノーズでファイナルラップへ。

だが、上位陣以外のマシンがコース上で横転してしまい残念ながら赤旗終了。6周完了時点での順位にて、1位に清水、2位に貫戸、3位には西田となった。



FIT 1.5 Challenge Cup 決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



トロフィーを掲げる上位3人。トップは清水悠祐、2位に貫戸幸星、3位の西田拓矢



Final Round

レースレポート

■FIT 1.5 Challenge Cup 正式結果表

FIT 1.5 CHALLENGE CUP

2025 SUZUKA CHAMPION CUP RACE Final Round

№36

FIT 1.5 Challenge Cup 決勝

2025 / 12 / 7 16:25



SUZUKA CIRCUIT

Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather :Fine

Track :Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	15	清水 悠祐	アライメント浜松 アンダーゲーラウンド URG FRC FIT	GK5	DL	6	15'20.511		2'33.048
2	82	貫戸 幸星	XADO DIXCEL ASLAN	GK5	DL	6	15'21.031	0.520	2'32.898
3	57	西田 拓矢	N-MAGIC☆制動屋☆RAYS☆FIT	GK5	DL	6	15'24.025	3.514	2'32.919
4	55	林 陽介	セロファイター★零式戦闘★制動屋★FIT	GK5	DL	6	15'24.323	3.812	2'33.200
5	22	杉原 悠太	テクニカ★ブラック★OKC★制動屋★セナルト★FIT	GK5	DL/BS	6	15'25.096	4.585	2'33.027
6	7	大社 宿雅	東洋電化工業機 SUNDAY'S クローズアップ FIT	GK5	DL	6	15'28.043	7.532	2'33.316
7	18	大東 寛和	SAMURAI Performance NUTEC	GK5	DL	6	15'31.797	11.286	2'33.682
8	33	住 直哉	HAP@TEMPLExASLAN 制動屋	GK5	DL	6	15'32.069	11.558	0.272
9	37	坂田 生弥	Winmax-SPM大川エンジニアリング	GK5	DL	6	15'32.604	12.093	0.535
10	4	竹内 佑樹	ティーガレージ×モリブデンBP×WM@ASLAN	GK5	DL	6	15'33.055	12.544	0.451
11	63	岩瀬 亮平	六ヶ美瀬戸自動車Winmax×トロナスFIT	GK5	DL	6	15'33.478	12.967	0.423
12	52	小畠 晋治	SPM大川ENGWM大興建設日興NSKFIT	GK5	DL	6	15'38.693	18.182	5.215
13	6	中村 義彦	K+UP-SEEKER・日光・MVFIT	GK5	DL/BS	6	15'39.747	19.236	1.054
14	99	貴島 康博	ティーライズ インバット TA UC ドリフト8	GK5	DL	6	15'40.171	19.660	0.424
15	39	大谷 浩	ビッグ・バリ☆セナルト☆FK-TEC	GK5	DL/BS	6	15'46.285	25.774	6.114
16	47	森岡 友和	SPEEDMASTER☆WM☆大川ENG	GK5	DL	6	15'47.693	27.182	1.408
17	86	峯原 智之	Winmax.Spm.大川Eng.小堀電工	GK5	DL	6	15'49.734	29.223	2.041
18	58	副島 健二	セロファイター★アンダーレ★副島空調	GK5	DL	6	15'51.828	31.317	2.094
19	59	岡田 浩一郎	岡田金属工業・SRD・AUTOMAX・WM・EURO	GK5	DL	6	15'53.162	32.651	1.334
20	88	開 勇紀	STEPUP★総合建設★セロファイター	GK5	DL	5	13'11.517	1Lap	1Lap
***** 以上完走 (規定周回数 4Laps) *****									
*1	53	林 大輔	セロファイター★零式戦闘★制動屋★D-Making	GK5	DL	1	2'42.096	5Laps	4Laps
	2	KAKEYAN	岡田金属工業・SRD・AUTOMAX・WM	GK5	DL	0			-

Fastest Lap

2'32.898 (6 / 6) 136.726 km/h 82 貫戸 幸星 / XADO DIXCEL ASLAN



★レースリザルトは
ウェブサイトでご覧いただけます
https://www.suzukacircuit.jp/result_s/



Final Round

レースレポート

Voice

of
この日、キラリと光った
ドライバーに一問一答

Pick up
Driver & Team

この日、キラリと光ったドライバー&チームに一問一答
「Voice of Pick up Driver&Team」。

最終戦は悔しさの残る2位フィニッシュも
見事、スーパーFJのチャンピオンに輝く！

Driver & Team 酒井 翔太 選手(ファーストガレージ)



Q: 土曜日の予選を振り返っていただけますか？

「予選は上位2番目のタイムを出せましたが、自分が脱輪してしまい最高タイムが採用されませんでした。自分のミスであり反省する部分ではあります」

Q: 決勝レースは6番グリッドスタートでしたが、どんな気持ちでしたか？

「スタートをイチから勉強していく、自信が付いてきていました。1周目になんとか3番手で帰ってくることができ、2周目は2番手になりました。吉田馨選手に対しては、セーフティカーが入ったタイミングでチャンスだと思いましたが、吉田選手はリスタートが上手で捉えきれませんでした」

Q: 来シーズン以降の目標を聞かせてください

「2026年の予定は確定していませんが、ステップアップしていきたい考えで取り組んでいます。そのためにも、上のカテゴリーに進んでも成績を残し続けたいです！」